

令和8年度活動方針

佐賀県金融広報委員会は、佐賀県経済の健全な発展と豊かな県民生活の実現に貢献することを目的に設立された団体として、中立・公正な立場から、「金融経済教育実践への支援」、「金融経済に関する情報提供」を主要なテーマとして広報活動や実践活動への支援を行ってきた。

金融・経済は誰もが一生を通じて関わり続けるものであり、安心かつ豊かな生活を実現させるためには、これらに関する理解を通じ、県民一人ひとりの「生きる力」「自立する力」を高めていくことが重要である。

若者が、知識や経験の不足、判断力の未熟さにより、詐欺的な勧誘などの金融トラブルに巻き込まれることが多いことから、学校で取り組まれる金融経済教育に対する支援ニーズは近年高まりつつある。また、幅広い世代層に利用が広まっているNISAなどを利用した資産形成に対しても関心が高まっているところであり、学校のほか、様々な職域や自治会等に向けた金融リテラシーを中心とした金融経済教育を展開し、県民の幅広い金融経済教育のニーズに対応していくことが求められている。

このような現状と課題及び本委員会が果たすべき役割を踏まえ、関係機関との連携の下、令和8年度も引き続き、学校や地域等での金融経済教育の実施並びにその機会の拡大と質の向上に着実に取り組んでいく。